



2025～2026年度

小倉中央ロータリークラブ週報

第 1 3 9 0 回 本日の例会 1 0 月 5 日(日)

2025-2026 年度 ロータリー地区補助金事業

OneDay サッカー & カレー

よいことの
ために
手を取り合おう

例会日 月曜日 12:30～13:30
 例会場 リーガロイヤルホテル小倉
 事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
 TEL 093-531-4015
 FAX 093-531-1022

会長の時間（9月29日 1389回 例会記録） 松田会長

出席報告 9月29日

みなさま こんにちは

9回目の会長の時間です。今日もよろしくお願いいたします。

観月会から3週間ぶりに皆様のお顔を拝見できて嬉しい限りです。

そして、27日土曜日にはパシフィック・リーグで福岡ソフトバンクホークスが2年連続
 となる優勝を達成しました。今季4月には最下位に沈んだこともありましたが、驚異のV
 字回復でペナントレースを制しました。勝つと言うことは本当に凄いことで感動しました。

では、ロータリーの話に戻ります。

9月は『基本的教育と識字率向上月間』です。何度もお話をさせていただいておりま
 が、このロータリーの特別月間とは、クラブだけではなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの
 活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー理事会が指定した月間のことです。

また9月は日本独自の月間テーマ『ロータリーの友月間』が設定されています。

読み書きができる私たちにとって本が読めると言うことは何よりも素敵な贈り物ということで、
 今日は若かりし頃に感銘を受けた遠藤周作の『深い河』（ディープリバー）のお話をしたいと
 思います。

遠藤周作が70歳の時に発表された作品で、様々なバックボーンを背負う日本人5人
 が、それぞれの理由でインドへの旅行を決意しツアーに参加するところから始まります。

聖なる河ガンガーは、全ての人間の業を包み込み、ガンガーはあらゆる宗教、人種に関係
 なく、その人間の行ったあらゆる罪にも関係なく、全てを許し飲み込んでくれるというこの広い
 救済に私は感銘を受けました。

綺麗事かもしれませんが、争いの絶えない人類持つべき真の愛がそこに見出せるような気
 がしました。

その後、今から14年ほど前に私もインドに行く機会を2度ほど得ました。

デリー、ジャイプール、アグラなどを訪問させていただきました。ガンガーにもガイドが連れて行
 ってくれましたが、沐浴をする勇気はなかったです。

当時の写真を探し、今日何枚かスライドを準備いたしました。

識字率は、私たちのこの日本においても、100%ではありません。学校関係者の間では
 長年認識されながらも見過ごされてきた『形式卒業者』の存在があります。病欠や不登校な
 どで学校に十分通えず形式的に中学を卒業した人を指します。

そのような中で、読書に親しむことができる私たちがいます。そのようなことに思いを馳せなが
 ら読書の秋を過ごされてはいかがでしょう。

今日は以上です。お聞きくださりありがとうございました。

在籍会員数	43名
義務出席者	40名
ゲスト	1名
ビジター	0名
本日出席数	34名
本日出席率	85.00%
前々回修正出席率	93.02%

次回の卓話は、

家庭集会報告 です。

10月のお誕生日

7日 北垣 友和会員
 21日 吉田 裕彦会員
 31日 白石 晴美会員

今月の主な予定

11日(土) 地区R情報委員会
 14日(火) 地区広報・公共イメージ委員会
 20日(月) 定例理事会
 21日(土) 地区社会奉仕委員会
 22日(水) イレブンの会

四つのテスト ～ 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

幹事報告

溝尻幹事

- ・次週、10月5日(日)は、OneDay サッカー & カレーです。
皆様、どうぞよろしくお願い致します。
- 10月6日(月)は、振替のため、13日(月)は、祝日のため
休会です。
- ・家庭集会報告書の提出をお願いします。
締め切りは、10月6日(月)です。発表は、10月20日(月)、
卓話の時間に行います。

卓話の時間

「昭和を駆けけた知の巨人・松本清張

～オカリナの調べで迎える清張さんの人と作品～」

松本清張記念館 館長 古賀 厚志 氏



1909(明治 42)年に小倉でお生まれになり、高等小学校卒業後の 15 歳から働き始めざるを得なかったものの、天才的な努力による読書や独学、身につけられたリベラルアーツ並の教養等に支えられ、旺盛な知的好奇心や挑戦意欲、ポジティブ思考により、生涯現役で駆け抜け、大きな偉業を成し遂げられた知の巨人・松本清張。

人生のちょうど半分の 41 歳から小説を書き始め、82 年の生涯で、ミステリーのみならず多彩なジャンルの 1000 を超える作品を残されました。

そんな昭和 100 年を駆け抜けた知の巨人・松本清張さんの作品や生きざま等を、オカリナの調べにのせてご紹介してまいります。



ニコニコ献金報告

累計 178,500円

古賀様—卓話謝礼より

松田・溝尻・田村会員—古賀厚志様、本日の卓話、とても楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。

溝尻会員—9/20 に長男の挙式が無事終わり、ほっとしました。
この日は、私の誕生日ということでサプライズのお祝いをいただき、感動で忘れられないいい日になりました。
樋口さん、大変お世話になりました。

野口会員—①古賀様、快く卓話をお引き受け頂きありがとうございます。
オカリナもお話も楽しみにしてました。
よろしくお願いします。

②家庭集会（熊野さん、上田さん、古川さん、岩田さん、野口）楽しいひと時をありがとうございました。
おつりをニコニコします。

梶原会員—羽地さん、巫部さん、昨日は楽しかったですね。
光應さんに感謝です。

池浦会員—8月末に次女に3人目が誕生しました！5人目に
してやっと男の子でした。ウレチ～～～！

合計 21,500円



OneDay サッカー & カレー

10月5日(日) 9:00～ 雨天決行
しんり幼稚園

<持ってくる物>

上履き(スリッパ)・ピンクのジャンパー・
調理担当の方は、エプロン・マスク

